

LPガスバルク発電システムの実用化に向けての取り組み

株式会社サイサン
産業ガス部

1. はじめに

LPガスは災害に強く長期保存も可能であり、非常用発電機にとってベストエネルギーであります。特に耐震性、軒先在庫の観点からバルクとの組み合わせは最も優れており、両商材をユニット化させることで各工事の簡素化、設置のスピード化を図ることが出来ます。

また、LPガスバルク発電システムは、様々な現場において活躍が期待できる幅広い用途もあり、当社でも一般家庭用LPガス販売から都市ガス、オール電化利用のお客さままで、多岐にわたる営業展開を考えております。

平成24年6月3日、(株)サイサンと富士工器(株)(LPガス供給機器総合メーカー)の共同制作により(株)サイサンガスワンパーク上尾(埼玉県上尾市)に第一号機を設置いたしました。今回設置したLPガス発電機は非常用発電機ではありますが、この発電機を常用運転させ、機器耐久試験、各種データ値の測定を継続的に行い、将来的にはピークカットなどの節電を目的にした常用発電も視野に入れております。

2. LPガスバルク発電システムとは

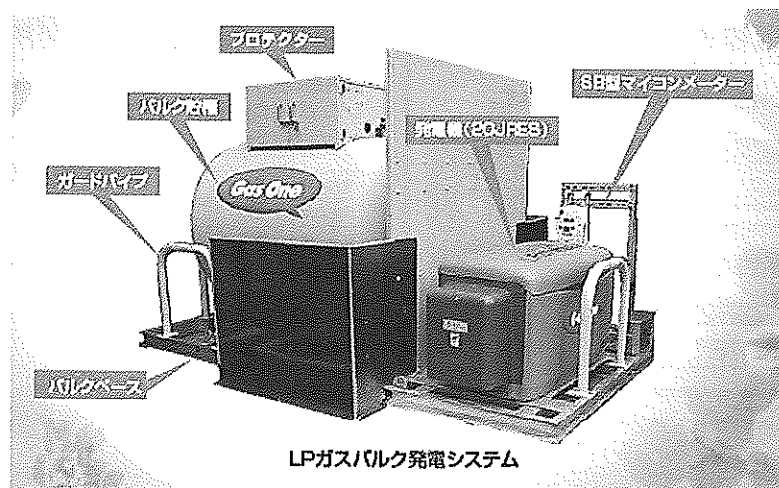
■安全・迅速なエネルギー供給

LPガスのバルクと、発電機・供給設備(ガスメーター、ガスホース、圧力調整機など)・消費設備(ガスコンロ、ガストーブなど)をセットしたもので、地震や津波などの大規模災害により電気や都市ガス等のライフラインが寸断された状況においても、LPガスによるエネルギー供給を安全かつ迅速に行うことを目的として開発されたシステムです。

■耐震性に優れ、多くの用途に利用可能

バルク貯槽、供給設備、車止め等を鉄製の基礎土台の上に設置固定することで、耐震性を向上させ、安全点検後すぐに利用する事が可能です。また、LPガスバルク発電システムは、様々な現場において活躍が期待できる幅広い用途もあり、当社でも一般家庭用LPガス販売から都市ガス、オール電化利用のお客さままで、多岐にわたる営業展開を考えております。

平成24年6月3日、(株)サイサンと富士工器(株)(LPガス供給機器総合メーカー)の共同制作により(株)サイサンガスワンパーク上尾(埼玉県上尾市)に第一号機を設置いたしました。

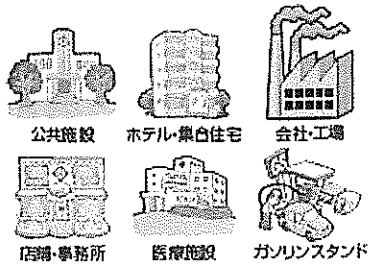


LPガスバルク発電システム

3. LPガス発電機の特徴

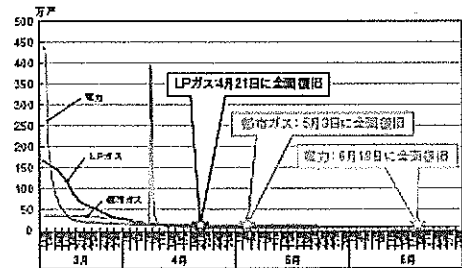
①非常時に様々な場所で大活躍のLPガス!!

可搬性があり、場所を問わず自由に使用できるLPガスは、LPガス発電機と組み合わせることにより、幅広い分野で活躍が期待できます。



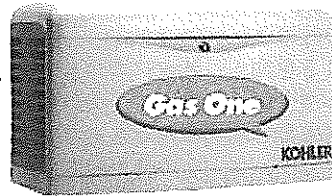
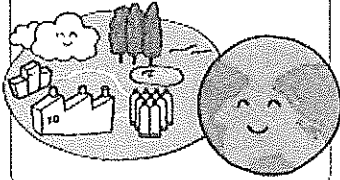
②非常時に迅速な対応ができたLPガス!!

東日本大震災で最も被害が大きかった岩手・宮城・福島県の三県において、LPガスは、約40日間で全量復旧しました。これは、都市ガスより約半月、電力より約2ヶ月も早い迅速な対応です。



③環境に優れたLPガス!!

LPガスは化石燃料のなかでも最もCO2(二酸化炭素)の排出量が少なく、天然ガスとともにクリーンなエネルギーである(2003年10月に閣議決定された「エネルギー基本計画」より)と位置付けられています。



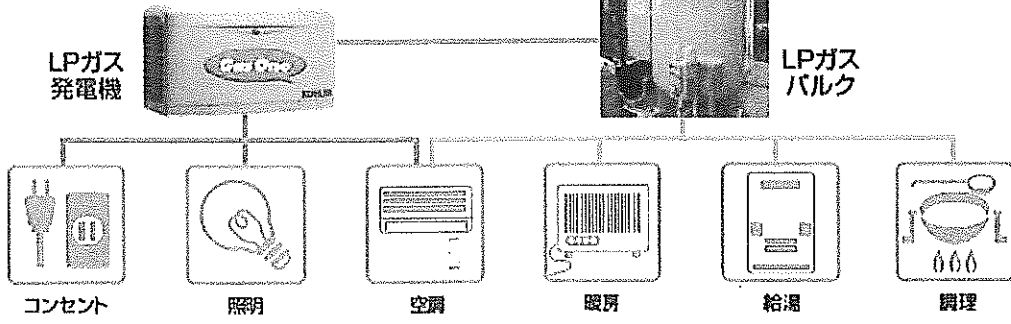
④長期保存に優れたLPガス!!

LPガスは、長期間の保存に優れており、ガソリンや軽油と違って燃料劣化による始動不良の心配がありません。よって、非常用発電機との相性が最も良いエネルギーと言えます。



⑤非常時に幅広い用途で大活躍のLPガス!!

LPガスは、単一エネルギーで多くの消費機器を利用することが可能です。別に発電機を加えることでその用途は大きく広がります。



4. LPガスバルク発電システムの概要

■使用可能日数例

バルク	40人(11歳未満人口20%想定)	80人(11歳未満人口40%想定)
985kg型 (内容量:833kg)	使用可能日数 6.2日 (833kg÷134kg/日)	使用可能日数 3.4日 (833kg÷244kg/日)

バルクローリーによるLPガスの充填を行うことで、継続的な使用が可能となります。

